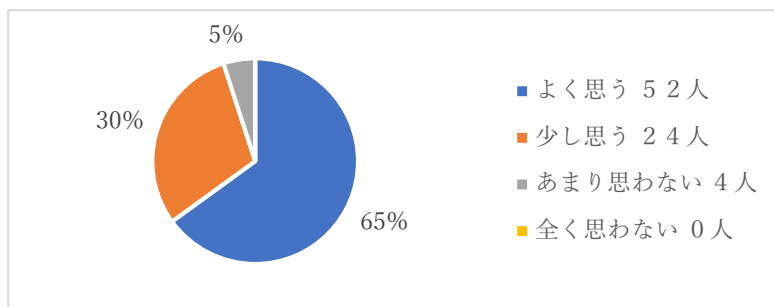


**I 令和5年度「教育活動に関するアンケート」集計結果（令和5年12月実施 回答率：約96%）**  
**大崎市立大貫小学校**

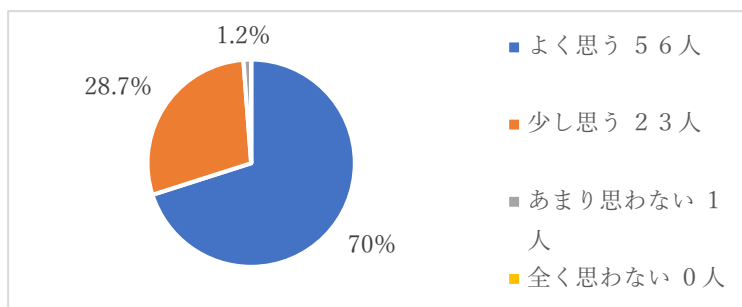
**1) 学校運営について**

1 学校は、保護者・地域の人々に耳を傾け、開かれた学校づくりに努力している。



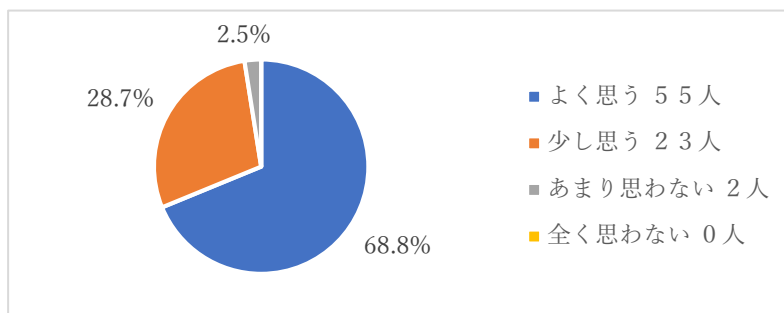
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
52人	24人	4人	0人
65%	30%	5%	0%
R4 66.2%	29.2%	4.6%	0%

2 学校は、子どもが元気で安全に学ぶことができるように配慮している。



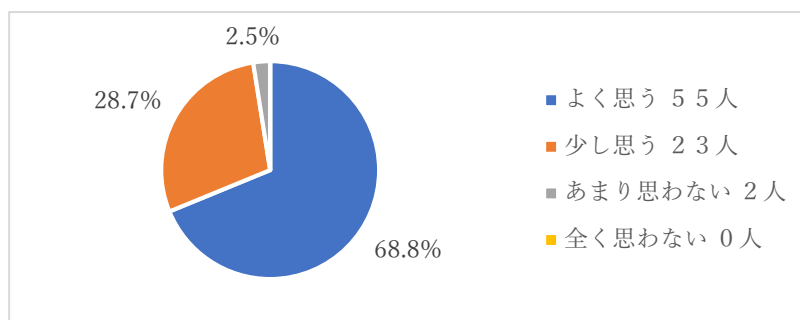
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
56人	23人	1人	0人
70%	28.7%	1.2%	0%
R4 75.4%	20%	4.6%	0%

3 学校は、子どもが十分に活躍できる場を設定している。



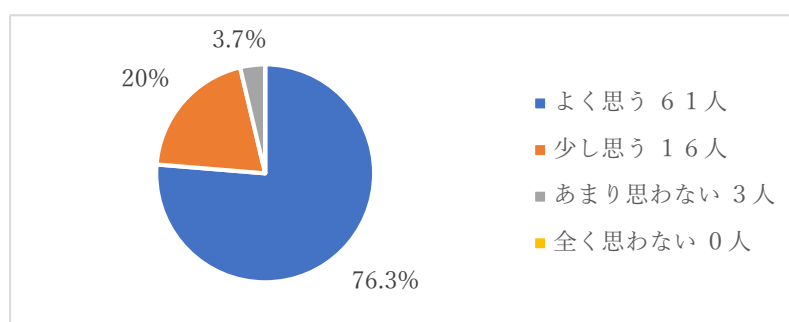
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
55人	23人	2人	0人
68.8%	28.7%	2.5%	0%
R4 72.3%	20%	7.7%	0%

4 学校は,特色ある（地域の人材や自然等を生かした）教育活動を行っている。



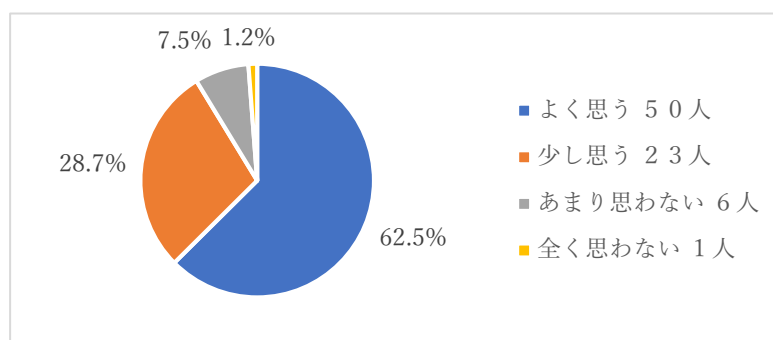
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
62%	17%	1%	0%
77.5%	21.3%	1.2%	0%
R4 70.8%	29.2%	0%	0%

5 学校は,学習参観・学級懇談などの学校開放日を適切に設定している。



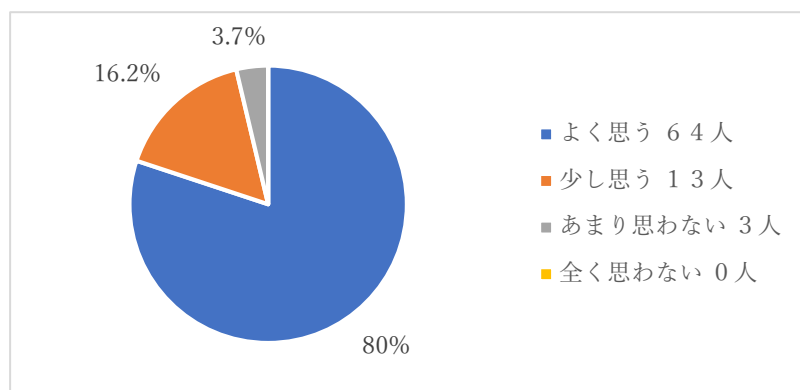
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
61人	16人	3人	0人
76.3%	20%	3.7%	0%
R4 67.7%	20%	10.8%	1.5%

6 学校・学級だより等で,学校における子どもの様子が分かる。



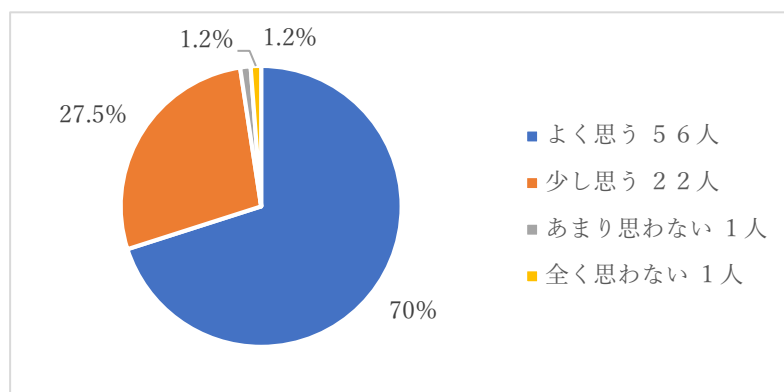
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
50人	23人	6人	1人
62.5%	28.7%	7.5%	1.2%
R4 60%	33.8%	6.2%	0%

7 学校は,緊急事態（新型コロナウイルス・地震・大雨・不審者情報等）が発生した場合の対応や連絡を適切に行っている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
64人	13人	3人	0人
80%	16.2%	3.7%	0%
R4 83.1%	13.8%	3.1%	0%

8 学校は,教育環境の整備や美化に努めている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
56人	22人	1人	1人
70%	27.5%	1.2%	1.2%
R4 66.2%	33.8%	0%	0%

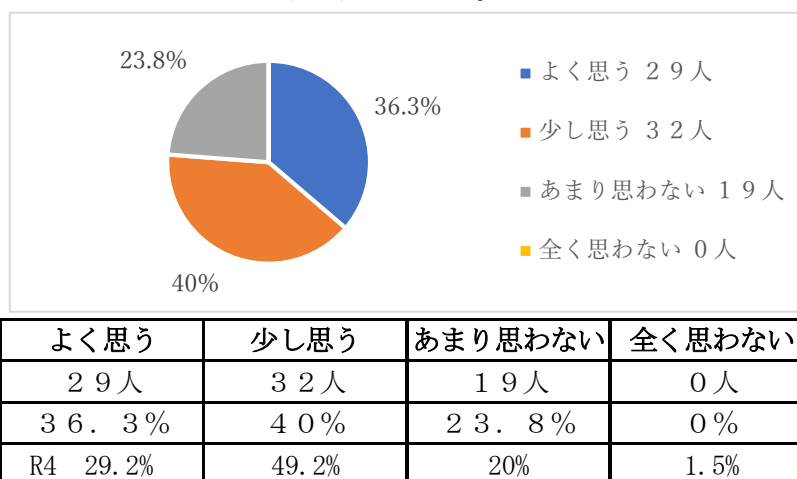
#### 【結果の傾向と今後の対応について】

(1) 学校運営について、「よく思う」「少し思う」を合わせた平均は96.4%で、昨年度（95.2%）をやや上回る評価となっています。

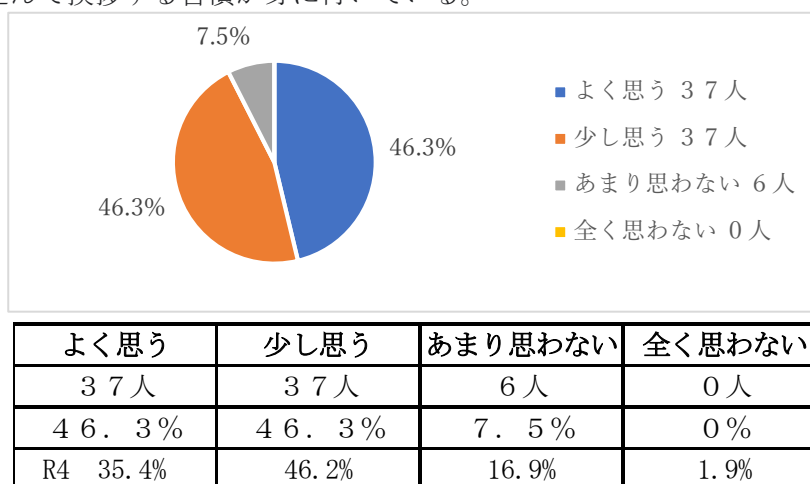
中でも、「子どもが元気で安全に学ぶことができるように配慮している」（98.7%）,「地域の人材や自然環境を生かした教育活動の実施」（98.8%）については、98%以上の方が「よく思う」「少し思う」と答えており、今後も児童の安全の確保や地域人材・自然環境を生かした教育の充実に力を入れていきたいと考えます。一方、「学校・学級だより等で、学校における子どもの様子が分かる」については、「あまり思わない」と答えている方が7.5%おり、より一層児童の活動の様子がよく分かる内容となるよう工夫して行きたいと思います。

## (2) 教育目標の具現化に向けた取組について

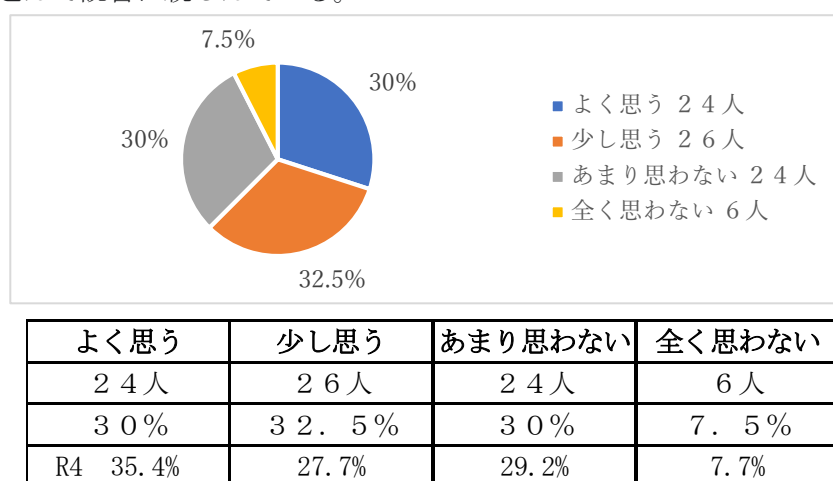
### 1 お子さんは、何事にもめあてを持って取り組んでいる。



### 2 お子さんは、進んで挨拶する習慣が身に付いている。



### 3 お子さんは、進んで読書に親しんでいる。



#### 【結果の傾向と今後の対応について】

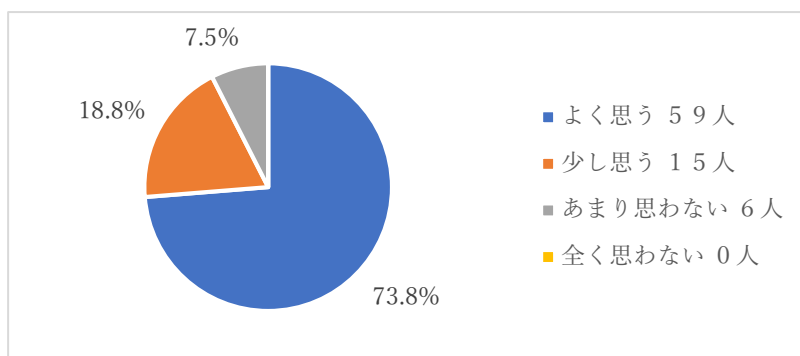
(2) 本校の教育目標である「大きな夢と めくもりを胸に きょう味をもって学ぶ子」の具現化に向け、「めあてをもつ」「挨拶」「読書」の三つを重点目標として教育活動を進めています。

全体の「よく思う」「少し思う」を合わせた平均は、77.1%で、昨年度(74.4%)をやや上回る評価でした。中でも、「進んで挨拶する習慣が身に付いている」は、92.6%の方が、「よく思う」「少し思う」と答えており、今後も挨拶のよい習慣を継続したいと考えます。

一方「進んで読書に親しんでいる」では、「あまり思わない」と答えている方が30%おり、図書館利用や読書活動の奨励など行い、進んで読書に親しませていきたいと考えます。

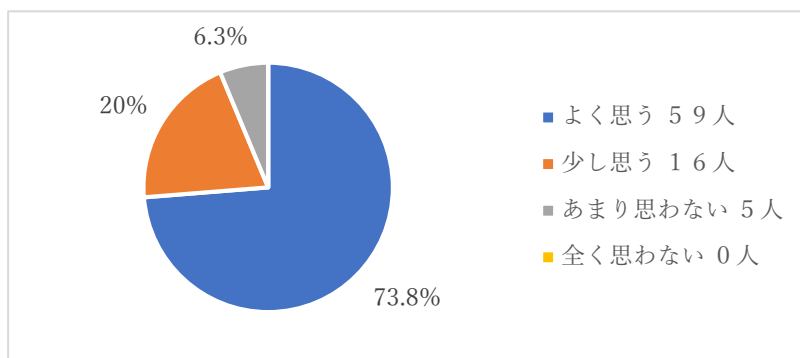
(3) 教師の指導について

1 教師は、学力向上を目指して分かりやすい授業を工夫している。



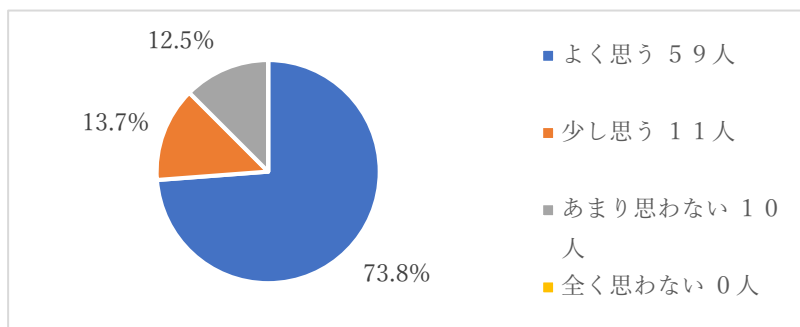
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
59人	15人	6人	0人
73.8%	18.8%	7.5%	0%
R4 73.8%	23.1%	3.1%	0%

2 教師は、子どもの能力や努力の様子を適切に評価し、認め伸ばそうとしている。



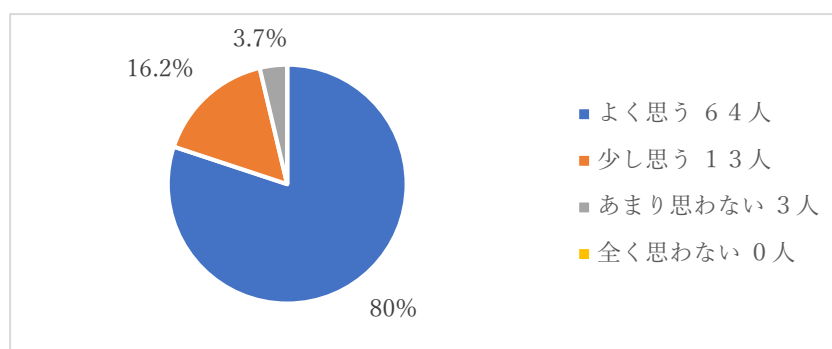
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
59人	16人	5人	0人
73.8%	20%	6.3%	0%
R4 78.5%	18.5%	3.1%	0%

3 教師は、家庭との連携を適切に行っている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
59人	11人	10人	0人
73.8%	13.7%	12.5%	0%
R4 75.4%	18.5%	6.2%	0%

#### 4 教師は,子どもや保護者の相談に対して適切に応じている。

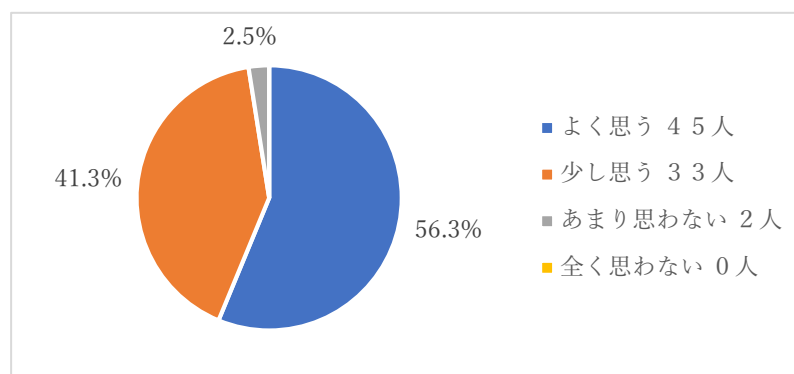


#### 【結果の傾向と今後の対応について】

(3) 教師の指導について、「よく思う」「少し思う」を合わせた平均は92.5%で、昨年度(95.8%)と同様に高い評価をいただいています。中でも「子どもや保護者の相談に対して適切に対応している」については、80%の方が「よく思う」と答えています。一方「家庭との連携を適切に行っている」については、12.5%の方が「あまり思わない」と答えており、家庭との連携を適切に行えるよう、さらに努力していきたいと考えます。

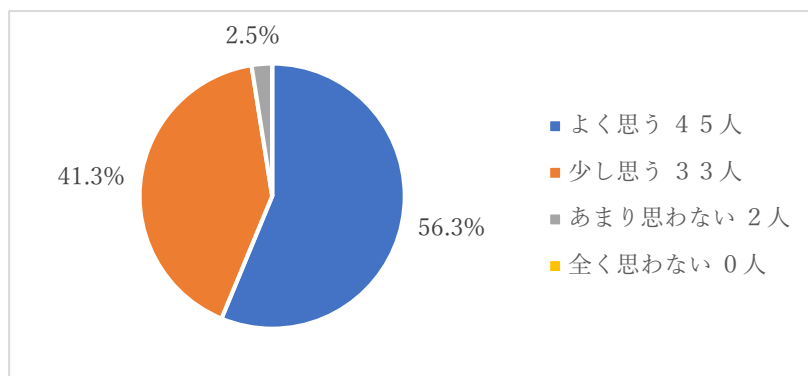
#### (4) 子どもの実態について

- 1 お子さんは,思いやりの心を持ち,相手の気持ちを考えながら協力し合って生活している。  
[やさしさ]



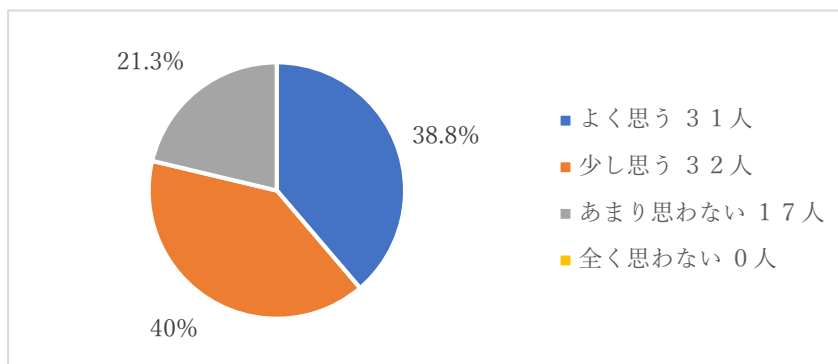
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
45人	33人	2人	0人
56.3%	41.3%	2.5%	0%
R4 56.9%	40%	1.5%	1.5%

2 お子さんは、興味を持って学習に取り組み、基礎的・基本的な内容を身に付けている。  
[かしこさ]



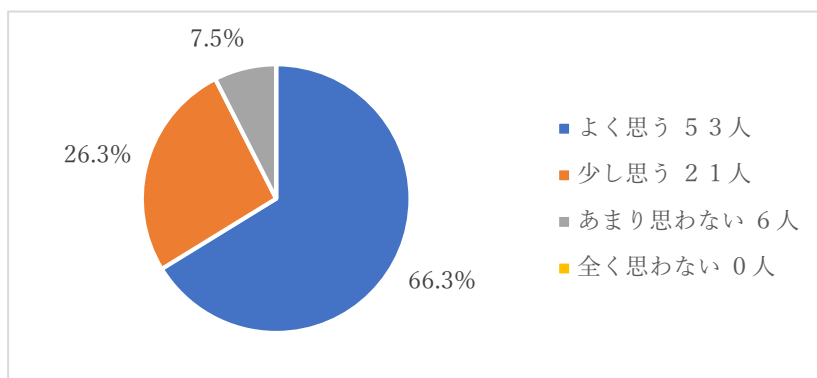
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
31人	33人	16人	0人
38.8%	41.3%	20%	0%
R4 33.8%	49.2%	16.9%	0%

3 お子さんは、様々なことにチャレンジし、粘り強く取り組む力が身に付いている。  
[たくましさ]



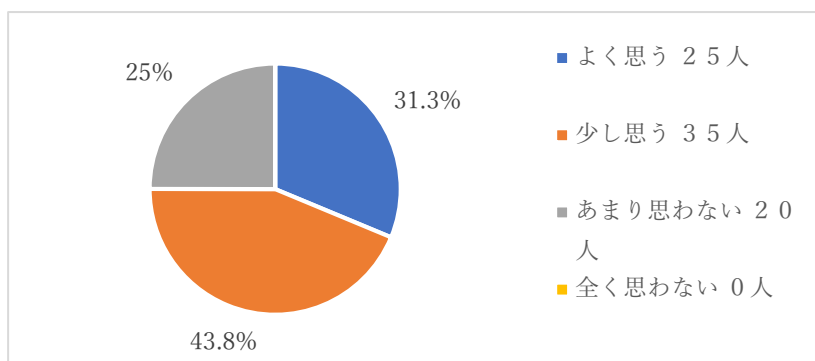
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
31人	32人	17人	0人
38.8%	40%	21.3%	0%
R4 30.8%	43.1%	26.2%	0%

4 お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。



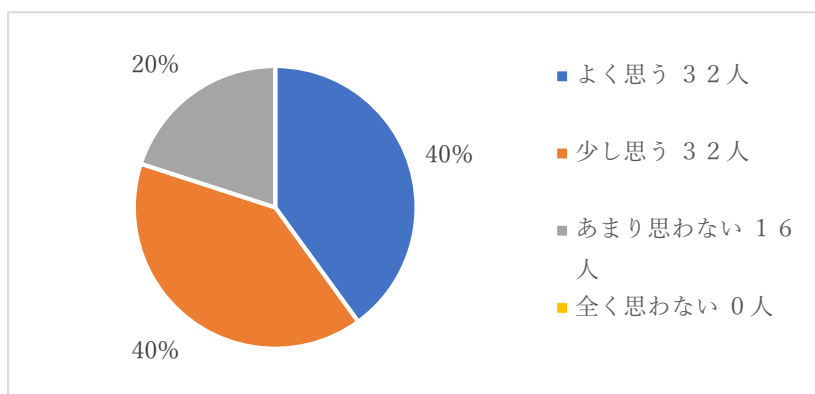
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
53人	21人	6人	0人
66.3%	26.3%	7.5%	0%
R4 63.1%	32.3%	3.1%	1.5%

5 お子さんは、望ましい言葉遣いがきちんと身に付いている。



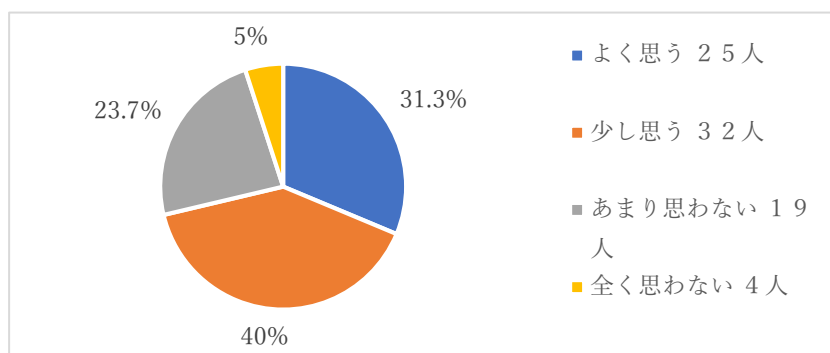
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
25人	35人	20人	0人
31.3%	43.8%	25%	0%
R4 27.7%	47.7%	21.5%	3.1%

6 お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
32人	32人	16人	0人
40%	40%	20%	0%
R4 50.8%	40%	6.2%	3.1%

7 お子さんは、自主的な家庭学習の習慣が身に付いている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
25人	32人	19人	4人
31.3%	40%	23.7%	5%
R4 36.9%	43.1%	16.9%	3.1%



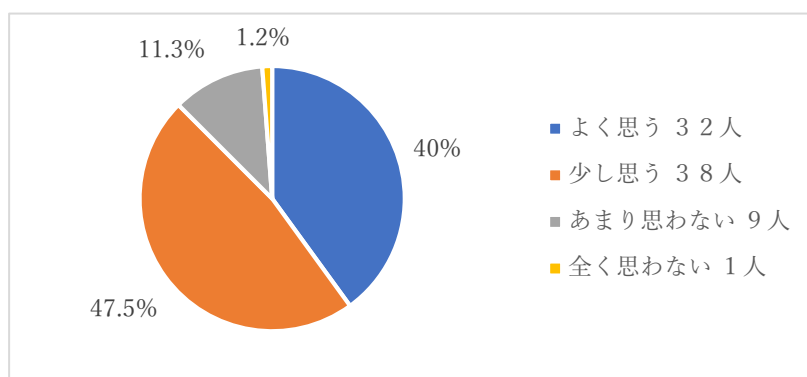
【結果の傾向と今後の対応について】

(4) 子どもの実態についての1～3は、大貫小の目指す児童像です。「よく思う」「少し思う」を合わせると、「やさしさ」が97.6%（昨年度96.9%）,「かしこさ」が80.1%（昨年度83%）,「たくましさ」が78.8%（昨年度73.9%）という結果でした。「やさしさ」の割合が高く、昨年に比べると「たくましさ」の割合が高くなっています。

全体の「よく思う」「少し思う」を合わせた平均は、82.2%で、昨年度の85%よりやや低くなりました。「様々なことにチャレンジし、粘り強く取り組む力が身に付いている」「望ましい言葉遣いがきちんと身に付いている」「早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身に付いている」「自主的な家庭学習の習慣が身に付いている」では、「あまり思わない」と答えている方が20%以上おり、今後改善を図っていきたいと考えます。

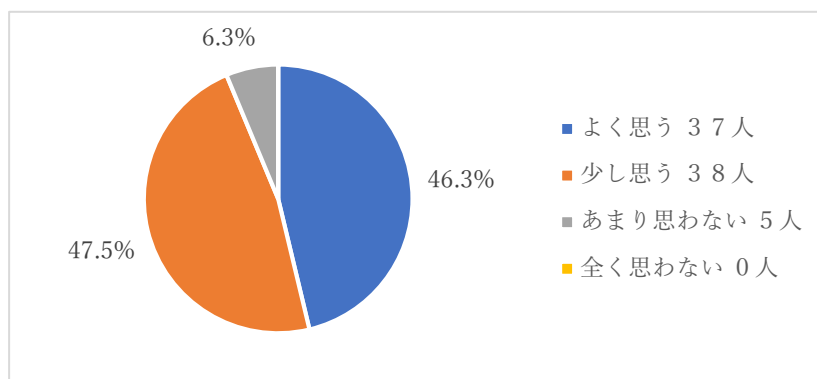
(5) 家庭の取組について

1 家庭学習の習慣が身に付くよう、子どもへの働き掛けを行っている。



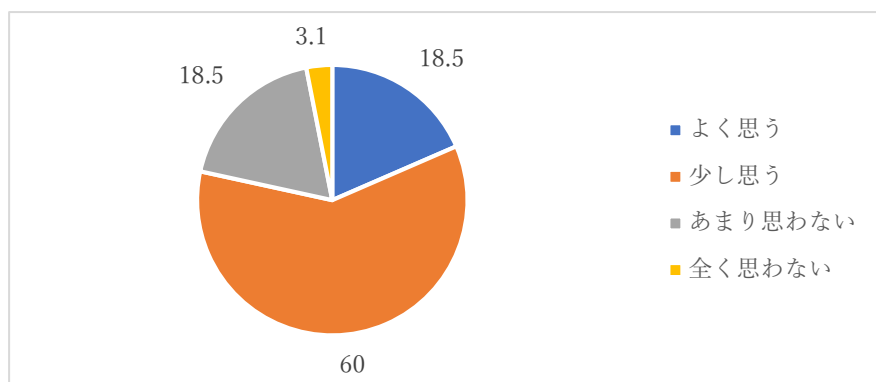
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
32人	38人	9人	1人
40%	47.5%	11.3%	1.2%
R4 47.7%	49.2%	1.5%	1.5%

2 挨拶や言葉遣い,正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）などの基本的なしつけに努めている。



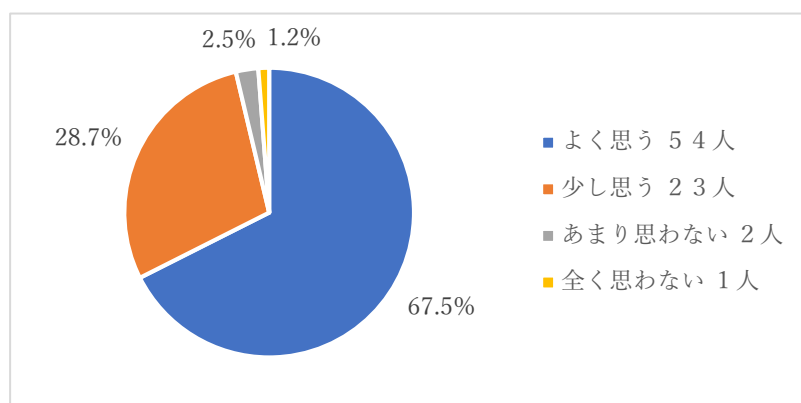
よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
37人	38人	5人	0人
46.3%	47.5%	6.3%	0%
R4 47.7%	49.2%	1.5%	1.5%

3 映像メディア（スマホ・ゲーム機・タブレット・テレビ・・・等）の利用についてルールを決め,適切に利用できる力を育てている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
12人	45人	19人	4人
15%	56.3%	23.7%	5%
R4 18.5%	60	18.5	3.1

4 学校行事やP T A活動などに進んで参加・協力するように努めている。



よく思う	少し思う	あまり思わない	全く思わない
54人	23人	2人	1人
67.5%	28.7%	2.5%	1.2%
R4 58.5%	40%	1.5%	0%

#### 【結果の傾向と今後の対応について】

（５）家庭の取組について、「よく思う」「少し思う」を合わせた平均は87.2%で、昨年度（92.7%）よりやや下がっています。

「挨拶や言葉遣い，正しい生活習慣などの基本的なしつけに努めている」（93.8%），「学校行事やP T A活動などに進んで参加・協力するように努めている」（96.2%）では，90%以上の方が「よく思う」「少し思う」と答えられています。一方，「映像メディアのルールを決め，適切に利用できる力を育てている」では，「あまり思わない」と答えている方が23.7%（昨年度18.5%）おり，学校と家庭と連携してメディアの適正利用について指導することが必要であると考えます。

## Ⅱ 自由記述について

### ○ 学習指導, 生活指導について

- ・ 家庭学習のサポートを学校全体でもっと進めてほしい。パワーアップ期間の内容, 方法について見直してほしい。
- ・ 子供の自主性を尊重してほしい。
- ・ 毎日学校へ行くことを楽しんでいます。朝早くからの先生方の勤務に感謝いたします。
- ・ 子供の体調に合わせ, 学校生活が楽しく参加できるよう配慮していただき感謝しています。
- ・ 体調が悪いときの宿題は見合わせてほしい。
- ・ 子供に合わせて, 声を掛け, 働き掛けをしていただき, 大変感謝しています。

学習指導について今後も工夫・改善し指導に当たってまいります。また, 家庭学習についても見直しを行い, 自主的な学習が定着するようにしていきたいと考えます。

### ○ 家庭への連絡について

- ・ 行事の連絡(持ち物)について, 全校で何かをする際の服装など, 細かい連絡もほしいです。
- ・ クラスで欠席の児童が増えたときに, その学年だけにでもメール等で連絡していただけるとありがたいと思います。
- ・ 学校内で流行っている(インフルエンザ等)情報をしっかり連絡してほしい。

学校だより・学年だより, eメッセージなどを活用して, 詳しい連絡を行っていききたいと思います。

### ○ お便りについて

- ・ プリントではなく, eメッセージでのお便りにしていただきたいです。中学校はすでにeメッセージになってます。理由としては, 子供が出し忘れたり学校に置いてきてしまったり, おじいちゃん達が受け取ると母が見ないうちに捨ててしまったりして, 大事な連絡が後から見直しできません。メッセージが残っていれば, わざわざ学校に連絡入れて聞く必要もなくなるので, ぜひ活用していただきたいです。

今後, 学校だよりや必要な連絡についてのeメッセージによる配信を検討していきます。

### ○ 学芸会について

- ・ 学芸会のとき, 終わった学年から家族で帰ってしまい, 最後はほとんど6年生の家族だけになってしまい, お客さんが激減した状況は子供の心に影響があると感じました。数年前のように, できるだけ全校生徒が最後まで残れば必然的に家族も帰らないと思います。
- ・ 学芸会は全学年を見ることができて, とても良かったです。演奏もステキでした。文化センターでの発表も見なかったです。保護者は見に行けなかったので残念でした。子供に合わせて工夫して声掛けや指導をしていただきありがとうございます。

6年生まで参観していただくよう呼び掛けていきます。全校児童が最後まで残ることについては, 次年度の計画の際に検討します。

### ○ 修学旅行について

- ・ 修学旅行先を以前の福島に戻してはどうかと思います。

会津地方の暑さや, 他の学校と見学が重なり移動が大変であることを考慮し, 次年度も盛岡方面での修学旅行を計画しています。盛岡・花巻は, 自主研修や宮沢賢治関連の施設が充実しており, 人が少ない中で遊びのびと活動させたいと考えます。

※ いただいたご意見につきまして, 教職員で検討し, 次年度の教育計画の作成に生かしてまいります。